

産総研つくばから見える山々

＜須藤 茂¹⁾＞

産総研つくばは平野部にあるので周囲の山々がよく見えます。それらの中には火山も多くあり、またいわゆる百名山などもいくつか見えています。より詳しい説明は別な機会に報告します。産総研のホームページには「産総研つくばから見える百名山など」というページがあります (<http://www.gsj.jp/tview-mt/>)。



位置図

産総研つくばから見える山の分布。主要な山にのみ山名を付けました。このほかに見落としている山があるかもしれません。



写真1 つくばから撮影したことがわかる男体山。



写真2 箱根・富士・浅間そろう踏み。これらの火山の研究をしている産総研の建物が手前に写っています。

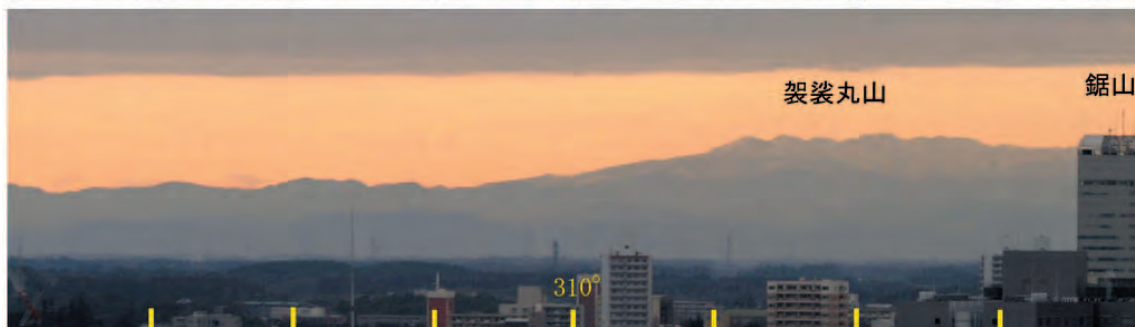


写真4 北関東の山々。

産総研つくばから見える最も○○な山



写真5 遠い山：南方上空から見た天城山。
つくばとの間に東京があります。



写真6 近い山：筑波山。
視界が良ければ、産総研の各建物がよく見えます。



写真7 古い山：高鈴山から見た神峯山。
古生代石炭紀-二畳紀の岩石からなります。



写真8 新しい山：東方上空から見た浅間山。
1783年の溶岩が見えます。



写真9 高い山：富士山。
正面、雲の下につくばが見えるはずですが。



写真10 低い山：権現森。
つくばどころか、周囲がほとんど見えません。